

けゆき

たすき



# 櫛の櫛

「学校教育目標」

絆を深め、地域社会に  
貢献できる生徒の育成

- 自ら学ぶ ○思いやる  
○体を鍛える

文責 竹田 圭志

## 2学期始業式 生徒代表の言葉

2学期始業式で各学年から1名の生徒が代表で2学期の決意を語ってくれました。

「思い」を言葉にすることは、とても大切なことです。特に、「目標（目指すゴール）」を人に伝えることは、その目標を達成できる可能性が格段に上がるそうです（周囲に宣言したことで、やる気のスイッチが入り、周囲からの応援や支援も得やすくなるので）。そういう意味からも、「学年代表の言葉」はとても良い機会だと思います。

1年生の代表生徒は、相手の目を見て挨拶をしっかりとできるようになりたい。テスト勉強を計画的に進めたい。今までの練習を実践で発揮できるように部活動を頑張っていきたいと語ってくれました。2年生の代表生徒は、部活動を頑張っていきたい。考えたことがしっかりと行動に移せるように積極的に何事にも挑戦していきたい。学年の課題を声掛けしながら改善させていきたいと語ってくれました。3年生の代表生徒は、色々と楽しみにしていたことができなくなってしまったけれども、進路に向けての勉強に気持ちを切り替えて前向きに取り組んでいる。2学期は、先を見て今までの反省を活かした生活をしていきたいと語ってくれました。



1年生代表「目を見て挨拶」  
大切なことですね。



2年生代表「考えたことを行  
動に移す積極性！」



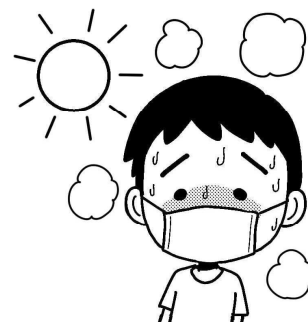
3年生代表「今を嘆くよりも  
前向きに切り替えて！」

## 保護者・地域の皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、マスク着用の徹底が呼びかけられてきましたが、夏休み中に感染拡大防止に向けたガイドラインが改訂され、「常時マスク着用が望ましい」から、「身体的距離が十分に取れない場合には着用すべき」へと記載内容が変更されました。

これを受け、本校では、以下のように指導して参ります。

- ①登下校中は原則、マスク不要（着用しなくても構わない）。
- ②会話をしたり、密集しながらの登校では、マスクを着用をする。
- ③教室での授業・清掃・給食等（人混み）では、マスクを着用する。



今後、地域内を本校生徒が『マスクをせずに登下校』する場面が多くなると思われます。国や県のガイドラインに則った行動ですのでご理解ください。また、生徒が上記の条件を守っていないような場面がありましたら、お手数でも、学校へ連絡いただくと助かります。

今後も町内、近隣市町村の感染状況などにも注意を払いながら、適切に判断し指導して参る所存です。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 五行歌優秀作品

本校では、水曜日の朝読書の時間を利用して、「五行歌」に取り組んでいます。

自分の素直な気持ちを5行で表現します。俳句や短歌のような基本形があるわけではなく、文の長さも自由に表現できます。生徒が作った作品の中からユニークなものを新聞社に投稿します。その中で優秀だった作品が新聞に掲載されたり、五行歌の冊子に掲載されたりします。

本校生徒の作品は優秀なものが多く、例年、たくさんの作品が新聞や冊子に掲載されています。

### 五行歌 6月号冊子に掲載されました

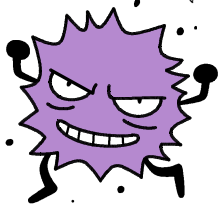
一年生(現二年生)  
もうすぐ2年生  
私のクラス、学校は変わらない  
いつもと同じだけど  
私の春の心は  
新しく生まれ変わる

二年生(現三年生)  
共感できると有名な  
恋愛ソング  
何度聞いても浮ぶ「？」  
現実でそんな恋は  
存在するのか…？

二年生(現三年生)  
「一日で本、一冊読み切った」とか  
「三日で課題終わった」とか  
そういうことを親に自慢気に言う  
返事は必ず「さすが 猛烈娘」

二年生(現三年生)  
2週間前の私は  
「早く休みたい」と思っている  
今日の私は  
「みんなと学校に行きたい」と思っている  
いつも私はないものねだり

二年生(現三年生)  
学校の臨時休校  
最初はあるなに嬉しかったのに…  
何故だろう  
いつもの生活に「何か」が足りない  
初めて知る「学校」の大切さ



### 五行歌 7月号冊子に掲載されました

一年生  
登校五分前  
ハンガーが着ていた制服に  
腕を通す。  
今日の目標と期待を  
胸いっぱいしながら。

一年生  
人生で一回は  
失敗することが  
あるかもしれないけれど  
失敗をして学べるものは  
たくさんある

二年生  
今日は青空  
良い天気。  
風もさっぱり気持ち良い。  
だけど  
マスクが少し辛いかな。

二年生  
学校が始まり  
授業も始まり  
友達と話せるようになった  
普通の生活に戻り始めている  
普通が一番いいと気付く

三年生  
突如現れた モンスター  
それは対処法のない私たちだと  
どうすることもできない。  
そのモンスターの名は  
「コロナウイルス」



毎回、集会前の体育館掃除（ボランティア）に多くの生徒が関わってくれています。今回の始業式でも、一部の生徒が、早めに登校してフロアの清掃をしてくれました。

私は、日頃から「尽くす」精神を本校に植え付けたいと考えています（目指す生徒像「学び・鍛え・尽くす生徒」）。その気持ちを汲み取ってもらえているようで嬉しく感じます。

これからも、一人一人が、学校のため、学級のため、地域のため、「今、何ができるか」「今、何をすべきか」を考え、お互いが声を掛け合い、支え合いながら、「主体的に行動する場面」が増えてくれると嬉しいです。花壇の草1本を抜くこと、廊下のごみ1つを拾うこと、プランターの水やりをすること…など、気付き行動できることが大切です。それを組織的にリードしてくれる生徒会活動、委員会活動が、学校を変えると期待しています。